【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【公開番号】特開2016-97680(P2016-97680A)
【公開日】平成28年5月30日(2016.5.30)
【年通号数】公開・登録公報2016-033
【出願番号】特願2015-221035(P2015-221035)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/14　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/175　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　2/01　３０７
Ｂ４１Ｊ　2/14　６０３
Ｂ４１Ｊ　2/175　１２１
Ｂ４１Ｊ　2/16　５０３

【手続補正書】
【提出日】平成30年10月25日(2018.10.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インクを保持するためのインク容器であって、前記インク容器の正面側から突出する突出部を有し、各突出部は前記インク容器の正面側に沿った長さを有し、前記突出部の少なくとも１つの長さは前記突出部の別の１つの長さに対して平行でない、前記インク容器と、
前記インク容器と接続される外部マニホールドであって、前記インク容器の前記突出部と適合するように第１の側に経路を有し、前記経路内で前記外部マニホールドと前記突出部との間に隙間が残されている、前記外部マニホールドと、
前記突出部および前記外部マニホールドと接触するように前記経路内の前記隙間内にある接着剤と、を含むプリントヘッド。
【請求項２】
さらに、前記外部マニホールドの第２の側と接続されるジェットスタックを含む、請求項１に記載のプリントヘッド。
【請求項３】
前記ジェットスタックは金属製プレートの積重体を含む、請求項２に記載のプリントヘッド。
【請求項４】
前記突出部は前記インク容器の正面プレート上に存在する、請求項１に記載のプリントヘッド。
【請求項５】
前記接着剤は前記隙間を充填し、前記突出部は前記外部マニホールドと直接接触しない、
請求項１に記載のプリントヘッド。

【請求項６】
前記接着剤は硬化可能な接着剤である、請求項１に記載のプリントヘッド。
【請求項７】
前記経路は堀を形成しており、この堀の中では前記インク容器と前記外部マニホールドの間に接触は存在しない、請求項１に記載のプリントヘッド。
【請求項８】
前記インク容器は少なくとも２つのプレートからなる、請求項１に記載のプリントヘッド。